

第 14 回理事会

11 月 4 日 午後 5 時～7 時 14 分

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、西村・弘山・田中（義）・萬各常任理事、武藤・田村・河村・柴山・城甲・茶川・山縣・林各理事、山本・武内・藤野各監事

開会に先立ち、先の代議員会において選出の林弘人新理事から挨拶があった。

協議事項

1 郡市医師会長会議（12 月 9 日）について

年次計画通り開催するか、開催する場合の議題について協議を行い、予定どおり 12 月 9 日に開催することを決定した。

2 ドクターヘリ導入に伴う「運航開始前訓練」の実施について

来年 1 月のドクターヘリ運航開始に向けて、山口大学病院が消防機関や医療機関と共同して、救急患者の病状等を想定した実践的な訓練を行い、関係機関との十分な連携体制を確保するため運航開始前訓練を、11 月 22 日～12 月 24 日の期間に 20 機関、23 回の訓練実施。運航開始前訓練は、消防機関や医療機関において策定した運航要領等に基づき、関係機関がドクターヘリの活動の流れや、通信の方法など現場で実践的な訓練を行うものであり、訓練の実施について協力することを了承した。

3 医療機関の事業税非課税措置等に関する要望について

医療機関の事業税非課税措置の継続について、県選出国會議員と二井知事へ要望を提出することを了承した。

4 県内郡市医師会間の異動手続きについて

日医が提示した「同一都道府県内郡市等医師会移動用入退会申請書（仮称）」の導入の是非に係る調査の回答について協議を行った。新様式について「導入できる」と回答するが、1、2 の意見を付す。

5 学校医大会等の開催について（アンケート調査）

現在の「中国地区学校医大会」の意義や実施内容について、11 月 6 日（土）開

催の中国四国医師会連合各種研究会において協議するため、次期担当県の鳥取県医師会がアンケート調査を実施。本会の対応について確認・協議。

6 理事会会務分担について

林理事の就任により、業務分担の変更が協議された。

7 臨床研修医国内外派遣等の選考について

選考委員会を開き決定された事業対象者について理事会に諮り、承認した。

報告事項

1 医療情報システム委員会（10月21日）

日医医療情報システム協議会、今年度の事業、ORCA 推進事業等について報告・協議を行った。また、レセプトオンライン請求の責任分岐点について協議、外国人向けの問診票を県医 HP からリンクさせることについて了承した。広報委員会においても協議する。（田中義）

2 郡市医師会産業保健担当理事協議会（10月21日）

日本医師会が実施した地域産業保健センター事業並びに産業保健推進センター事業に関するアンケート調査結果を報告。地域産業保健センター事業のサテライト方式の導入についてなど情報交換した。（河村）

3 山口県献血推進協議会表彰式（10月21日）

献血推進事業に貢献した団体等を表彰される。協議会会長の表彰を手交した。（木下）

4 労災診療費算定実務研修会

（9月16日）（10月14日）（10月21日）

（財）労災保険情報センター山口事務所が主催し、労災診療費の請求もれ等を防止し、適正かつ効率的な請求を期することを目的に開催。今年度の開催地区と出席者は、宇部市(61名)、下松市(52名)、山口市(60名)。（小田・河村・城甲）

5 山口大学ドクターヘリ運航調整委員会

（10月21日）

山口大学医学部で開催。ドクターヘリ運航要領、ドクターヘリ運用マニュアル及び運用ハンドブック、ドクターヘリ導入に伴う運航開始前訓練実施などに

ついて協議した。(弘山)

6 第2回山口県肝疾患診療連携協議会

(10月22日)

山口大学医学部で開催。21年度の活動状況、主に肝炎疾患相談支援室の活動や22年度の取り組み等について協議した。(木下)

7 第5回中国地方社会保険医療協議会総会

(10月22日)

会長の選挙が行われ、新任等委員の所属部会の承認、保険薬剤師の登録について審議された。(小田)

8 第3回生涯教育委員会(10月22日)

生涯研修セミナーの企画、印象記担当者について協議した。また、第122回セミナー(会員からの要望により、年一度、山口市以外の場所で開催するセミナー)の日程と会場について検討を行った。(茶川)

9 第19回山口県西部医学会(10月23日)

海峡メッセ下関において開催され、会長挨拶をした。一般講演18題、北九州市立医療センター高島 健産婦人科部長の「周産期医療の現在と未来」と題した特別講演があった。23年は、記念すべき第20回となる。(田中義)

10 福島県医師会との懇談会(10月23日)

意見交換を行った。(杉山)

11 中国四国医師会連合連絡会(10月24日)

高知県医師会が当番で開催、中央情勢・議事運営委員会の報告があった。(杉山)

12 第123回日本医師会臨時代議員会(10月24日)

原中会長の挨拶に続き、平成21年度日本医師会一般会計・医賠償特約保険事業特別会計・治験促進センター事業特別会計・女性医師支援センター事業特別会計の決算について審議、それぞれ全会一致で承認された。ついで7件の代表質問、15件の個人質問があった。本会加藤代議員が「弱くなった医師会を強くするための提言」について個人質問を行った。(杉山)

13 中国地区社会保険医療協議会山口部会

(10月27日)

医科では新規7件(組織変更4件、交代2件、移転1件)が承認された。(小田)

14 医療保険対策プロジェクトチーム(10月28日)

日医診療報酬検討委員会から意見提出の要請があった「平成22年度診療報酬改定の評価」、「平成24年度診療報酬・介護報酬同時改定へむけた課題と対策」等について協議を行った。(萬)

15 有床診療所部会第2回役員会・総会・葉梨之紀日医常任理事の特別講演会(10月28日)

正木部会長以下新役員により、22年度総会の議事運営の確認、22年度会費案について協議した。今年度部会費は当面据え置きにすることが協議のうえ了承、新規会員の加入促進に務めることとなった。総会終了後、葉梨日医常任理事の特別講演会を開催。引き続き葉梨日医常任理事と県医役員による懇談会を開催した。(河村)

16 個別指導「山口地区」(10月28日)

診療所8機関について実施され立ち会った。

(萬、茶川)

17 日医第2回地域医療対策委員会(10月29日)

講演2題に続き、会長諮問についてフリートーキングで意見交換した。(弘山)

18 第64回長北医学会(10月31日)

会員・コメディカルの講演20題、東京女子医科大学附属八千代医療センター伊藤達雄名誉院長の特別講演「医療における人間関係」があった。

(木下)

19 周南拘置支所視察(11月1日)

年1回、支所を視察する業務に参加した。(萬)

20 山口の未来を拓く保健医療福祉フォーラム2010

(11月3日)

来賓として挨拶をした。(木下)

21 臨床研修医国内外派遣選考について

(11月4日)

指導医・後期研修医等国内外研修助成事業の申請について選考を行った。協議事項7を参照。(城甲)

22 会報掲載記事予定表

11月の広報委員会開催日が理事会開催後(11日)であるため、12月号・1月号会報の主要記事掲載予定について示した。(田中義)

23 希望するすべての子どもに予防接種を！キャンペーン

郡市医師会、関係団体からキャンペーン事務局に送付された署名人数の集計結果を報告。(事務局)

24 会員の入退会異動

入会6件、退会5件(死亡退会含む)、異動9件〔11月1日現在会員数：1号1,321名、2号941名、3号433名、合計2,695名〕

互助会理事会 第9回

1 第二号会員に係る傷病見舞金の取扱いについて(内規)

第二号会員に係る傷病見舞金の支給基準について協議、承認。

2 傷病見舞金支給申請について

1件について協議、承認。

医師国保理事会 第9回

1 第9回「学びながらのウォーキング大会」について

11月21日(日)に長門市で開催する大会の業務分担等について協議、承認。

2 傷病手当金支給申請について

1件について協議、承認。